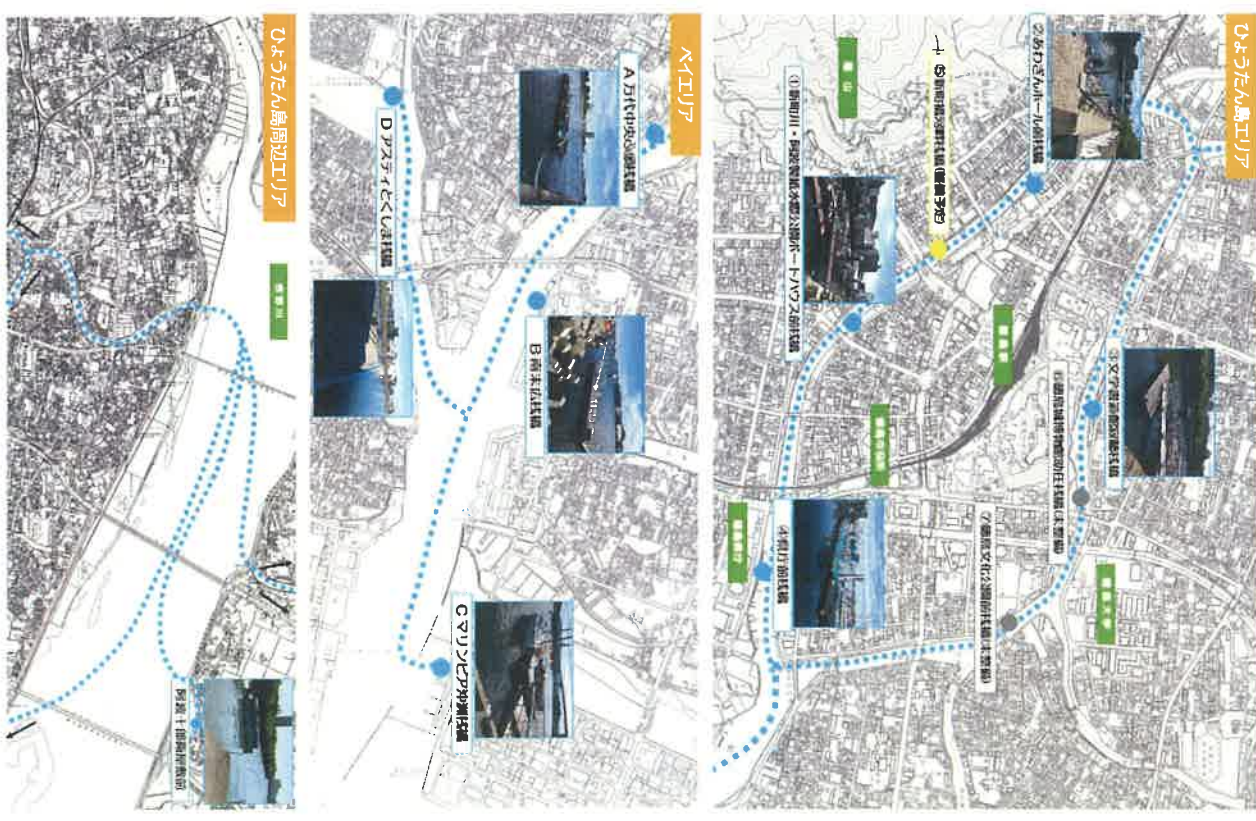


ひょうたん島川の駅ネットワーク構想 (素案) 概要版

【ひょうたん島川の駅ネットワーク】



1. 趣 旨

「ひょうたん島川の駅ネットワーク」は、「ひょうたん島」をとりまき1周約6kmの川の各所に船が着き、人が乗り降りできる構想などがある川の駅や停留所を整備し、ネットワーク化を図るものです。「ひょうたん島川の駅ネットワーク」構想は、川の駅ネットワークを活用(官民)による中心市街地への人々の誘導や移動手段などの取組することで、新たな人の流れやにぎわいの創出など、まちの活性化につなげることを目指すものです。

2. これまでの取組

〇官 (徳島市) の取組
 ・ひょうたん島周辺整備
 ・親水公園、遊歩道、LED景観整備等
 ・構想策定後の取組
 ・川の駅ネットワークの範囲が拡大
 ・近年の取組
 ・ペリエリアへの定期運航等
 ○民の取組
 ・水辺の再生
 ・清掃活動による水質改善、周遊船の運航にぎわいづくり
 ・川の駅周辺での定期的なイベント開催
 ・川の駅を活用したにぎわいづくり



4. 課 題

〇認知度や情報が不足している
 ・川の駅ネットワークを知らないという人が少なくない
 ・きっかけがないなどの理由で興味や関心を持つまでに至らない
 ・川の駅や停留所がどこにあるか分かりにくい など
 ○利用の課題 (徳島) がある
 ・各川の駅や停留所に何かがあるか分からない
 ・下船後、何をしたいかわからない など
 ○将来を前提とした川の駅ネットワークを設計する必要がある
 ・高まっている
 ・周遊船を将来も安定的に運用するため、利用者の確保が必要
 ・周遊船の運航体制、川の駅ネットワークの推進体制の両方が大切
 ・環境に配慮した運用など持株可能性を考慮していくことが重要

5. 今後の方向性

【テーマ】

① 誰もが知っている川の駅ネットワークづくり
 ② 誰もが楽しめる川の駅ネットワークづくり
 ③ いつまでも続く川の駅ネットワークづくり

6. 構想の実現に向けて

① 構想の共有 (市民や民間団体に一層知っていただくことが重要)
 ② 参加性のある推進体制の確立 (官民一体となった川の駅ネットワークの活性化を図っていくことが重要)
 ③ 積極的な連携 (地域間連携、分野横断的な連携、官民連携の拡大など、様々な連携が重要)

3. 将 来 像

〇市民に親まれる川の駅ネットワーク
 地域の至である川の駅ネットワークを知り、体験することにより、生活に根づき、愛着を感じる川の駅ネットワークを目指します。
 ○市外の方に楽しめる川の駅ネットワーク
 まちの活性化に向けて、1水都とくしまの魅力発信し、市外の方が興味や関心を持ち、実際に体験し楽しむ人が増えることで、さらに魅力が拡大していく川の駅ネットワークを目指します。
 「川の駅ネットワーク」を親む市民が増え魅力が市外に伝わることで楽しむ市外の方が増える。楽しむ市外の方が増え市民が増えることで楽しむ市民が増える。こうした好循環を創出することで、「川の駅ネットワーク」が人の流れやにぎわいを生み出す活力のあるまちを目指します。



【取組方針】

- ・情報発信の充実・強化
- ・船着場の周知等
- ・新たな楽しみかたの創出
- ・利用者への楽しみかたの提案
- ・各駅をつなぐことによるネットワークの活性化
- ・子ども利用拡大(学校連携)
- ・環境分野との連携
- ・利用者の確保及び拡大
- ・推進体制の充実
- ・官民連携の充実